

法人単位資金収支計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第一号第一様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	227,110,000	227,610,532	500,532
	経常経費寄附金収入	100,000	100,000	
	受取利息配当金収入		274	274
	その他の収入	750,000	746,654	-3,346
	事業活動収入計(1)	227,960,000	228,457,450	497,450
	支出			
	人件費支出	160,775,000	159,120,450	1,654,550
	事業費支出	27,651,000	27,984,559	-333,559
	事務費支出	25,948,000	25,533,030	414,970
利用者負担軽減額	1,710,000	1,706,138	3,862	
支払利息支出	2,417,000	2,417,359	-359	
その他の支出	503,000	494,680	8,320	
事業活動支出計(2)	219,004,000	217,255,216	1,747,784	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,956,000	11,201,244	2,245,244	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)			
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	22,938,000	21,832,000	1,106,000
	固定資産取得支出	243,000	243,000	
ファイナンス・リース債務の返済支出	120,000	128,952	48	
その他の施設整備等による支出	726,000	726,000		
施設整備等支出計(5)	24,036,000	22,929,952	1,106,048	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	24,036,000	22,929,952	1,106,048	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入		1,939,666	1,939,666
	その他の活動による収入計(7)		1,939,666	1,939,666
	支出			
	積立資産支出	970,000	2,176,280	-1,206,280
その他の活動支出計(8)	970,000	2,176,280	-1,206,280	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-970,000	-236,614	733,386	
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-16,050,000	-11,965,322	4,084,678	
前期末支払資金残高(12)		70,628,706	70,628,706	
当期末支払資金残高(11)+(12)	-16,050,000	58,663,384	74,713,384	

法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式(第二十三条第四項関係)

(単位:円)


勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	227,610,532	205,387,951	22,222,581
		経常経費寄附金収益	100,000	100,000	
		サービス活動収益計(1)	227,710,532	205,487,951	22,222,581
	費用	人件費	159,838,605	147,160,624	12,677,981
		事業費	27,984,559	25,449,557	2,534,992
		事務費	25,533,030	27,239,434	-1,706,404
		利用者負担軽減額	1,706,138	1,084,031	622,107
		減価償却費	21,667,239	22,769,897	-1,102,658
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-336,035	-335,035	
		サービス活動費用計(2)	236,393,536	223,367,518	13,026,018
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-8,683,004	-17,879,567	9,196,563	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	274	1,358	-1,084
		その他のサービス活動外収益	746,654	828,295	-81,641
		サービス活動外収益計(4)	746,928	829,653	-82,725
	費用	支払利息	2,417,359	2,743,910	-326,551
		その他のサービス活動外費用	494,680	1,178,332	-683,652
		サービス活動外費用計(5)	2,912,039	3,922,242	-1,010,203
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	-2,165,111	-3,092,589	927,478
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-10,848,115	-20,972,046	10,123,931	
特別増減の部	収益	固定資産売却益		145,407	-145,407
		サービス区分間繰入金収益		7,727,669	-7,727,669
		特別収益計(8)		7,873,076	-7,873,076
	費用	サービス区分間繰入金費用		7,727,669	-7,727,669
		特別費用計(9)		7,727,669	-7,727,669
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		145,407	-145,407	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-10,848,115	-20,826,639	9,978,524	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	21,810,984	42,637,813	-20,826,829
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	10,962,869	21,810,984	-10,848,115
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)			
		その他の積立金積立額(16)			
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	10,962,869	21,810,984	-10,848,115


監査報告書

平成30年 5月24日

社会福祉法人 健愛会

理事長 多田 伸 殿

監事 前川 克博 

監事 福岡 敏郎 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上